

小海高等学校生活指導係発行

人権感覚を高めよう

今週の木曜日は全校人権学習です。体育館にてアニメ映画「心が叫びたがってるんだ」を鑑賞します。さて、人権とは何でしょうか？あらためて考えるとなかなか難しいものです。

人権についてやさしく説明したものがありませんでした。それによると人権について考えるときは次の3つの権利を考えればよいとのこと。その3つとは「安心」「自信」「自由（選択）」です。このうちのどれかがおびやかされたり、奪われるような状態が人権侵害というわけです。あなたの「安心」「自信」「自由」の権利は守られていますか。

また、普段何気なく使っている言葉や会話で人を不快にさせてしまったり、思い込みや偏見で相手の気持ちを考えない発言をしてしまったりしたことはありませんか。もっとまずいのは、相手を不快にさせた、傷つけたという自覚がない場合です。このような状況を防ぐためにも人権感覚を高める、みがいていく必要があります。

日常生活の中で、例えば次の項目についてチェックをしてみてください。好ましい行動、そうでない行動ともにあります。

- ☐ 先生や友達と気持ちよくあいさつができますか。
- ☐ 間違いを気にせずに自分の考え（答え）を発表できますか。
- ☐ わからないところを教えあう雰囲気はありますか。
- ☐ 人の失敗を笑ったり、冷やかしたりしていませんか。
- ☐ じゃれ合いと称して、特定の人ばかりにちょっかいを出していませんか。
- ☐ 班活動の試合中、練習中にミスをした友人に声をかけていますか。
- ☐ メールを送るときに時間帯や相手の状況を考えていますか。



春季クラスマッチを終えて

好天のもと、大きなトラブルもなく無事終了しました。生徒会役員、実行委員ほか、運営にかかわった皆さん、お疲れ様でした。ルールを守ってしっかり楽しむことはできたでしょうか。学年をまたいで（全校で）クラスマッチができる、楽しめるのは、本校生の大多数が落ち着いた学校生活を送っているからに他なりません。学年を問わず、強い弱いによらず、ルールと審判に従わなければ競技は成り立ちません。時間に遅れずに選手が集合することももちろん大切なことです。

クラスマッチに限りませんが、上級生が手本となる行動をとることは非常に重要です。先輩風を吹かせるのではなく、下級生から頼りにされる、目標とされる存在であって欲しいと思います。